



広い心

学校便り 2号
令和8年 4月 24日
宮古島市立狩俣小学校
発行者：校長 喜屋武 真史

交通安全教室



4月13日、本校1、2年生と池間小の1～4年生を対象に交通安全教室を行いました。講師として子供たちに指導して下さったのは、宮古島警察署の知名さん、狩俣駐在所の恩川さん、交通安全協会の外間さんです。交通安全教室では、外間さんと「人形のよっちゃん(腹話術)」が正しい交通事故から身を守る方法について、楽しく詳しく教えてくださいました。ポイントは3つ「道路では遊ばない」「道路を横断するときは、手をあげ右左右と確認する」「道路には絶対に飛び出さない」とのお話でした。その後、実際に学校前の横断歩道で渡り方の練習を行いました。

学校の前は直線道路で、スピードを出している車も見受けられます。信号が青だと「パッ」と渡ってしまいがちな低学年の児童にとって大切な時間になりました。



創立記念日(140周年)



4月15日は、狩俣小学校の創立記念日です。明治時代から続く歴史と伝統について少しお話をしました。「西辺尋常小学校」という名前で開校し、5回も学校名が変わってきたこと、40年前に学校のシンボルである「広い心」が設置されたことや当時の児童会長(川満秀明さん)の言葉(想い)などについて、クイズなどをしながらお勉強しました。狩俣小学校に誇りを抱き、故郷を大事にしながら大きく羽ばたいてほしいです。



「新年度」委員会活動紹介式



4月21日、新年度の委員会紹介式が開かれました。進行は新集会委員会の伊吹さんと陽さんが上手に務めました。そして各委員会から、メンバーや活動内容の紹介、頑張りたいことの発表がありました。どの児童からも「先輩から受け継いだ伝統を守り、みんなのために頑張りたい」という意欲を感じました。

「校長先生のお話」では、「先輩から受け継いだ活動内容を大切にしながらも、『こうしたら、もっと学校が楽しくなるかも』というアイデアを考えて、楽しみながら学校をより良くしてほしい」と激励しました。

新体制となり、どの委員会も意欲的に頑張っていますので、今後の児童一人一人の活躍が楽しみです。

